

「SpectraView」 4ch超小型リアルタイムFFT解析システム

SpectraView

リアルタイムFFT解析システム

自動車、重電、家電製品等



4chリアルタイムデータロガーUSB-9234
 アンプ内蔵IEPE加速度センサで直接入力可能

●使用機器／標準価格例について

①USB-9234 4チャンネル同時サンプルデータロガー 最高51.2kS/s、24ビット分解能、±5V、BNC入力 IEPEアンプ内蔵／電圧入力、USBインターフェース (日本ナショナルインスツルマンツ製) * 手配手数料込み	¥217,800
②リアルタイムFFT解析パッケージ 「SpectraView」VER2	¥198,000
合計 金額 (税なし)	¥415,800
③IEPE 加速度センサ、ケーブル	別途見積
④計測用パソコン	別途見積

使 用 O S	Windows 7 / XP
C P U	Core2Duo 以上
必 要 メ モ リ ー	2GB 以上
ハードディスク容量	(計測時間により決定)
インターフェース	USB

* 詳細は当社にお問い合わせ下さい。

■自動車・産業機械・家電製品等における振動データ収録やリアルタイムFFT解析が簡単にできます。

- ・最大4点の高速波形データを同時収集しながら、リアルタイムにFFT解析が可能です。
- ・マニュアル、ワンショット、リピートトリガー計測で、3チャンネルのAND/OR条件を指定できます。
- ・TY、XY、パングラフ、4チャンネルFFTグラフのリアルタイム表示が可能です。
- ・計測条件は複数保存することができるので、繰り返し行なう試験も簡単に操作できます。
- ・ハンマリング試験(多チャンネル伝達関数:FRF)もできます。

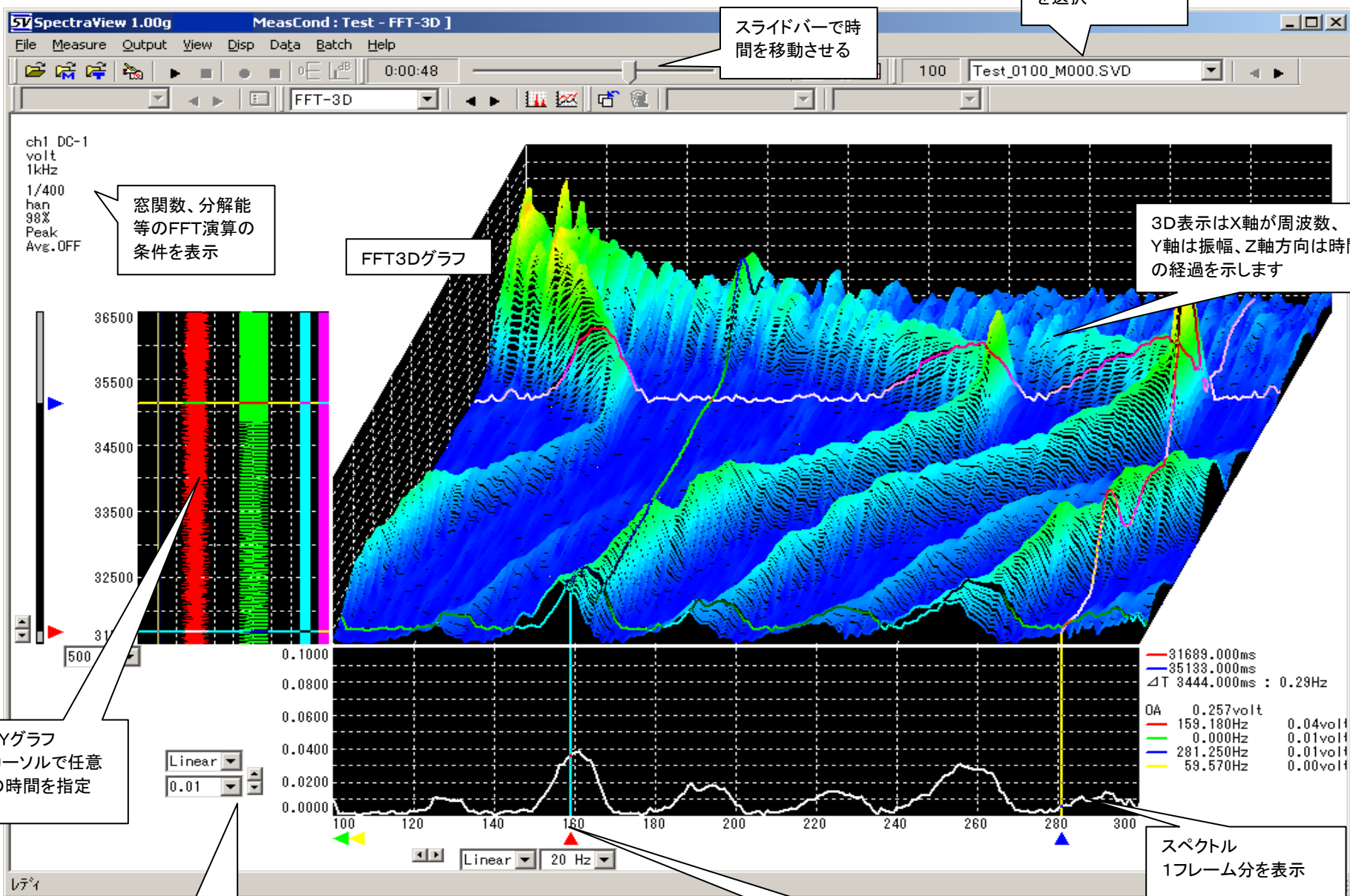
■解析工数の大幅な削減ができます。

- ・計測データを呼び出して、TY、XY、FFTグラフ表示を始め、FFT3次元、カラーコンターの表示や印刷、波形演算、フィルタ処理、アベレージング、音声再生、テキストファイル変換等、多彩な解析機能を行なえます。
- ・画面イメージをクリップボードに出力でき、EXCELやWORDに貼り付けられるので、報告書作成にも便利です。

Spectra View で解析した画面例 : 後処理FFT3Dグラフ

表示するファイル
を選択

スライダーで時
間を移動させる



窓関数、分解能
等のFFT演算の
条件を表示

FFT3Dグラフ

3D表示はX軸が周波数、
Y軸は振幅、Z軸方向は時間
の経過を示します

TYグラフ
カーソルで任意
の時間を指定

Y軸のスケールを
指定

カーソルで周波数を指定

スペクトル
1フレーム分を表示

—	31689.000ms		
—	35133.000ms		
ΔT	3444.000ms	: 0.29Hz	
0A	0.257volt		
—	159.180Hz	0.04vol1	
—	0.000Hz	0.01vol1	
—	281.250Hz	0.01vol1	
—	59.570Hz	0.00vol1	